

様式第7号(第7条関係)

〇/〇

配置予定技術者等施工実績評価資料

案件番号: _____

履行名称: _____

商号又は名称: _____

1 主任技術者（監理技術者）関係

区分	・主任技術者 ・監理技術者	ふりがな	年齢	歳
		氏名		

施工実績	発注機関			
	履行名称			
	履行場所			
	工期	年 月 日 ～ 年 月 日		
	請負代金額			
	従事役職			
	工事概要			
	CORINS 登録の有無	・有 (CORINS 登録番号) ・無		

申請時における他工事の従事状況等	発注機関			
	履行名称			
	履行場所			
	工期	年 月 日 ～ 年 月 日		
	従事役職			
	本工事と重複する場合の対応措置			
	CORINS 登録の有無	・有 (CORINS 登録番号) ・無		

2 現場代理人関係

区分	・現場代理人 (単独配置・兼任配置)	ふりがな	年齢	歳
		氏名		

実施績	発注機関	
	履行名称	
	履行場所	
	工期	年 月 日 ～ 年 月 日
	請負代金額	
	従事役職	
	工事概要	
	CORINS 登録の有無	・有 (CORINS 登録番号) ・無

申請時における他工事の従事状況等	発注機関	
	履行名称	
	履行場所	
	工期	年 月 日 ～ 年 月 日
	従事役職	
	本工事と重複する場合の対応措置	
	CORINS 登録の有無	・有 (CORINS 登録番号) ・無

(記入上の注意事項)

(共通)

1 本工事に主任技術者又は監理技術者として配置する予定の技術者（以下「技術者」という。）及び現場代理人について作成すること。また、技術者を1人に特定できない場合は、複数の者を配置予定技術者とすることができる。この場合、本書はすべての技術者数分作成すること。なお、各技術者とも入札参加資格要件等を満たさなければならない。

(工事経験について)

- 2 記入する同種工事の元請として施工した実績は、1件でよい。
- 3 工事概要は、評価算定基準5に該当する工事であることが確認できるように記入すること。
- 4 会社間の異動等があった者については、現会社以外での実績も対象とする。
- 5 当該工事の内容を証明する資料は、竣工時工事カルテについては、CORINS 登録番号を記入し、その打ち出し帳票の添付は要しない。それ以外のもの（契約書、図面等）については写しを添付すること。
- 6 当該工事の内容を証明する資料は、評価点算定基準で「同種工事」として求められている工事の内容・数量等を証明できるものを作成すること。また当該配置予定技術者が、当該工事に監理技術者又は主任技術者として携わったことを証明できるものを作成すること。現場代理人においても同様に証明を作成すること。

(他工事の従事状況について)

- 7 本書の提出日現在における他工事の従事状況は、従事しているすべての工事について記入すること。複数ある場合は、本書を従事工事数分作成すること。
- 8 本工事の技術者等が、本書の提出日現在で他工事に従事（完成引き渡しが未完了）している場合は、他工事の発注機関から「本工事の契約の相手方となった場合は技術者変更を承諾する」旨の公印を有する書類を添付すること。なお、不可能な場合は1により、複数の配置予定技術者をたてるものとする。